



学校だより

# たくま

白鷹町立荒砥小学校 令和 2年 4月23日

## 自宅待機中も「元気！本気！」で

校長 菅原 透



子ども達がいないうらなで、荒砥小学校の桜が見事な花を咲かせました。時は確実に刻まれています。緊急事態宣言が全国に広がり、本県も感染拡大の波が止まらない状況ですが、子ども達が元気な姿で再登校できるよう、今できる最善の策に継続してお取り組みください。

子ども達が2か月も学校に通わないのは誰もが未経験のことです。子ども達はもちろん、お家の方、地域の方も先が見通せない不安をお抱えのことでしょう。まずは、一週間単位で子ども達の生活にリズムをつけていきたいものと考え、この便りを書いています。

一つは勉強。この度、学校で用意した課題をお届けしました。これについては、次週まで計画的かつ確実にお願いします。また、そろそろ「勉強したい…」と言う気持ち芽生え始めたのではないかと思いますので、例えば、漢字1ページ計算1ページの自主学習を毎日行うとか、文部科学省の「子供の学び応援サイト」にアクセスして多様な学びに挑戦するとか、自ら学びに向かう姿を大切に、家庭学習を奨励してみてもどうでしょう。

二つは生活。家族の役割として、今だからこそ、お家の仕事をいっぱいさせてください。お手伝いは、はじめは大変かもしれませんが、お家の方がやってくださっていることを理解し、大変さを実感したり、感謝の気持ちを抱いたりして、“勤労の尊さ”を学ぶ貴重な機会になる

でしょう。“協働の楽しさ”も感じ取れたら最高ですね。

三つは健康。自分の生活を振り返り、規則正しいリズム“早寝早起き朝ごはん”を意識して過ごすように声がけください。そして心配なのは体力面。自宅近辺で手軽にできる運動を30分、できれば1時間取り組みたいもの。おすすめは、回数と技のステップアップをめざすなわとび。時間は10分単位に区切ってOK。持久力と巧緻性を向上させます。ストレッチもどうでしょう。長座しての前屈はどこまで手が届きますか。足裏がつかめる、開脚して頭がつく…。風呂上がりに毎日取り組むとあっという間に効果がでるのが柔軟性です。(裏面もよろしければご参照ください。)学校再開時に体力アップ！をめざしてお始めください。

先日、町内で買い物をしていたら、お父さんとお買い物中のめんこちゃんに遭遇。にっこり笑顔でお話しできました。お父さんにもにっこり笑顔。とっても嬉しかったです。早い学校再開を望みつつ、今はそれぞれの家庭で、子どもの命を守る取り組みを、「元気！」と「本気！」でよろしく願いいたします。

【荒砥小学校の美しい桜】

